

## 1. 要旨

### 1.1. 試験委託者

環境省

### 1.2. 表題

Hydrazine monohydrate のヒメダカに対する急性毒性試験

### 1.3. 試験番号

6147 ( 017-030 )

### 1.4. 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 203 「魚類毒性試験」(1992 年) に従って実施した。

- 1) 被験物質 : Hydrazine monohydrate
- 2) 方 式 : 半止水式 (48 時間毎に換水)
- 3) 試験生物 : ヒメダカ (*Oryzias latipes*)
- 4) 体 長 : Lot No. S020123-2 2.2 cm (2.0~2.4 cm), n=10  
Lot No. S020222-1 2.3 cm (2.1~2.4 cm), n=10
- 5) 体 重 : Lot No. S020123-2 0.16 g (0.12~0.21 g), n=10  
Lot No. S020222-1 0.16 g (0.12~0.20 g), n=10
- 6) 試験濃度 : 0.6 mg/L, 0.8 mg/L, 1.0 mg/L, 1.3 mg/L, 1.7 mg/L, 2.3 mg/L, 3.0 mg/L (設定濃度)
- 7) 暴露期間 : 96 時間
- 8) 試験水量 : 5 L
- 9) 動 物 数 : 10 尾/試験区
- 10) 照 明 : 室内光, 13 時間明 (午前 6 時~午後 7 時)
- 11) 水 温 : 22.8~23.1°C

### 1.5. 結果

Hydrazine monohydrate のヒメダカに対する 96 時間の 50%致死濃度 (LC<sub>50</sub>) は 1.36 mg/L (95%信頼限界: 1.16~1.57 mg/L, 傾き: 9.18) であった。また、対照群と比較して一般状態に影響が認められなかった最高濃度は 0.8 mg/L であった。